

千葉氏と妙見信仰



梁谷川に示現した妙見 『下総国千葉郷妙見寺大縁起絵巻』より 歎喜寺蔵 非公開



梁谷川 群馬県高崎市



七星山息災寺 現、群馬県高崎市の妙見寺

千葉氏は、その先祖にあたる平良文が上野国梁谷川で平国香と戦った際、群馬郡の七星山息災寺に祀られている羊妙見菩薩の加護を受けて勝利を得たとされる言い伝えから妙見を信仰しました。

千葉氏一族は、千葉に移住すると羊妙見を千葉に祀り、北斗山金剛授寺尊光院(今の千葉神社)を建てて妙見の別当寺としました。以来、千葉氏一族は、移住して城を建てたり、館を新築すると妙見をその近くに祀りました。この信仰は、千葉一族だけではなく、一般の民衆にも信仰されました。

※ 別当寺・・・神社を管理するための寺。
明治元年の神仏分離令によって廃止されました。